



殿

# 仕様書

仕様書No. NWSP21-5520E-01F

SFP対応SNMP監視機能付きメディアコンバータ  
DN5520Eシリーズ (Rev.B以降)

2021年 11月

## 1. 適用範囲

本書はSFP対応SNMP監視機能付きメディアコンバータ「DN5520E-AC」、「DN5520E-AC II」、「DN5520E-DC」、「DN5520E-DC II」及び「DN5520E-AC/DC」の仕様について規定します。

本仕様に関しては改良等により変更することがあります。

## 2. 機能概要

本装置は光ファイバによる1000BASE-Xおよび100BASE-FXとUTPによる10/100/1000BASE-Tのインターフェイスを持ち、AC入力/DC入力に対応したメディアコンバータです。光⇄UTP変換時はメディアコンバータ2台分として、光⇄光変換時はメディアコンバータ1台分として動作します。設定を変更することで、4ポートのスイッチングハブとしても動作可能です。更に、2portselectモードに対応しており、通常時はMainポートとPrimaryポートでデータ伝送を行い、リンク状態/受光レベル/ping応答の有無などを条件として、MainポートとSecondaryポートに切替えることが可能です。

また、電源ユニットを2台実装することにより電源を二重化し、電源の信頼性向上を図っています。

## 3. 型番、ポート構成

型番及びポート構成は以下の通りです。

品名	型番	入力電圧	電源ユニット数	ポート構成	
				光ポート (ポート数)	メタルポート (ポート数)
SFP対応SNMP監視機能付き メディアコンバータ(AC入力版)	DN5520E-AC	AC100/ 240V	1	1000BASE-X or 100BASE-FX (SFP × 2ポート)	10/100/1000BASE-T (2ポート)
	DN5520E-AC II		2		
SFP対応SNMP監視機能付き メディアコンバータ(DC入力版)	DN5520E-DC	DC24/ 48V	1	1000BASE-X or 100BASE-FX (SFP × 2ポート)	10/100/1000BASE-T (2ポート)
	DN5520E-DC II		2		
SFP対応SNMP監視機能付き メディアコンバータ (AC/DC入力版)	DN5520E-AC/DC	AC100/ 240V DC24/ 48V	AC版 DC版 各1	1000BASE-X or 100BASE-FX (SFP × 2ポート)	10/100/1000BASE-T (2ポート)

※オプションとして電源ユニット(DN5520E-PWAC/DN5520E-PWDC)があります。

## 4. 機能概要

DN5520Eシリーズは以下の機能を備えるものとします。

光伝送	1000BASE-Xおよび100BASE-FXに準拠した信号を、SFPモジュールを介して送受信を行うポートを2つ備えます。
メタル伝送	10/100/1000BASE-T準拠信号を、UTPケーブルで送受信を行うポートを2つ備えます。
スイッチ機能	レイヤ2のスイッチングにより、各ポート間でデータ伝送を行います。
転送速度	全転送はハードウェアにて処理していますので、フルワイヤの速度パフォーマンスを実現しています。
メタル側設定	Auto/1000M/100M/10M/Full/Halfの設定が可能です。
フロー制御	全二重時はIEEE802.3xをサポートします。(半二重時はコリジョンベースのバックプレッシャーとなります)
リンク連動	光ポートまたはメタルポートのリンクが切れた場合、その経路の対向側出力を停止します。なお、UTP⇄光変換モードおよび光⇄光変換モード時にのみ対応します。また、光部が1000BASE-X時はAutonegotiation設定時にのみ対応します。※1
ブリッジ	ブリッジタイプのため送受信データを監視しています。そのため不要なデータ等は通信を中継しないようにフィルタリングしています。※2
ヘルスチェック機能	IPアドレスを持ち、Ping試験の応答を返します。
管理機能	SNMP(Ver1,Ver2c MIB-II,Private MIB)をサポートします。 SNMP マネージャ設定最大 4 エントリ、コミュニティ設定最大 8 エントリ。
自局宛フィルタ機能	自局宛の packets から IP アドレス、MAC アドレスを精査し、登録したアドレスと一致しない packets を破棄する機能です。 IP アドレス、MAC アドレスでそれぞれ最大 50 エントリ。
ファイル転送機能	FTP サーバ機能にてコンフィグファイルを転送することによりコンソールで設定可能な項目の一括設定が可能。設定ファイル/ログファイルをダウンロードすることが可能。プログラムファイルを転送することによりプログラムの書き換えが可能です。

syslog送出機能	syslog クライアントとして動作し、一定の条件が発生した時にそのログを syslog サーバに送信するように設定することで、システムの状況を syslog サーバで管理することができます。本装置では syslog クライアント機能を実装します。
ミラーリング機能	特定のポートを通過するトラフィックをあらかじめ指定したポートへコピーできます。特定のポートは送信／受信／送受信の方向指示が可能ですが、1ポートのみの指定となります。
ログイン機能	リモートからは Telnet サーバ機能にて、ターミナルからはコンソール(RS-232C)I/F 経由にて装置パラメータ設定／表示が可能です。最大 3 ユーザ(SuperUserMode は1ユーザ、UserMode は最大 2 ユーザまでアクセス可能)、ユーザ最大登録数は 8 ユーザです。いずれもパスワード設定にてアクセス制限を実現しています。
SFP監視機能	Private MIB で SFP の状態(温度、発光レベル、受光レベル、電圧、バイアス電流等)読込が可能です。SFP の実装/未実装及び SFP 内温度・電圧・発光レベル・Bias 電流値が Default で持っているしきい値を超えたら Trap 送出が可能です。※3
SFP通信禁止機能	指定 SFP ベンダ名以外の SFP が挿入された場合、その SFP の通信機能を停止する機能です。
電源断監視	入力電圧(AC/DC)の電源断状態を監視可能です。
電圧・温度監視	基板内に内蔵したセンサにより基板内の電圧及び温度を監視可能です。
SNTP機能	NTP は時刻情報サーバを階層的に構成し、情報を交換して時刻を同期するプロトコルであり、SNTP は NTP の仕様のうち複雑な部分を省略し、クライアントがサーバに正確な時刻を問い合わせる用途に特化したプロトコルです。SNTPv4 に対応した SNTP クライアント機能を実装しており、RFC4330 に準拠している NTP サーバに対して、現在時刻を取得することが可能です。
ログ機能	状態遷移を内部揮発領域に履歴情報として自動記録します。最大記録件数は 3000 件で任意に消去可能です。記録対象となる事象は設定変更情報 / 警報情報 / 起動情報です。また、システムエラーログは ROM 保存され最大記録件数は 25 件までです。
アドレス学習機能	MAC アドレスはダイナミックに学習可能です。最大 1k エントリ設定可能。エイジング時間設定可能です。また、ラーニングディセーブル設定も可能です。
MCモード	UTP⇄光変換モード時は MC2 台分として、光⇄光変換モード時は光⇄光 MC および UTP ⇄UTP MC として動作します。
SW-HUBモード	光 2 ポートおよび UTP2 ポートのレイヤ 2 スイッチングハブとして動作します。
2portselectモード	ポートのリンク状態/受光レベル/ping 応答の有無やデータ通信の有無を条件として、異常を検知した際に自動的にポートの通信が切替わります。
STP対応	STP のトポロジーチェンジパケットを受信するとアドレステーブルをクリアします。
接点出力	Trap 送出可能な事象が発生した場合に設定出力することが可能です。
ファンレス対応	ファンレスにて耐環境性能を高めており、長期使用時にも安定して使用可能です。
ソフトウェアチェック機能	ソフトウェアファイル受信時に機種情報を照合することで、不正な機種のソフトウェアでの起動を防ぎます。

※1: DN5520Eシリーズはブリッジタイプのためカスケード接続による多段接続が可能です。リンク連動機能は3台接続以上では機能(リンクアップ)しませんので多段接続時はリンク連動をOffにして使用下さい。

※2: CRCエラー等のエラーパケットのデータ、ショートパケット(63Byte以下)・ロングパケット(1633Byte以上)のデータおよびSource・DestinationのMACアドレスが同じデータ(Loopback)等は破棄します。

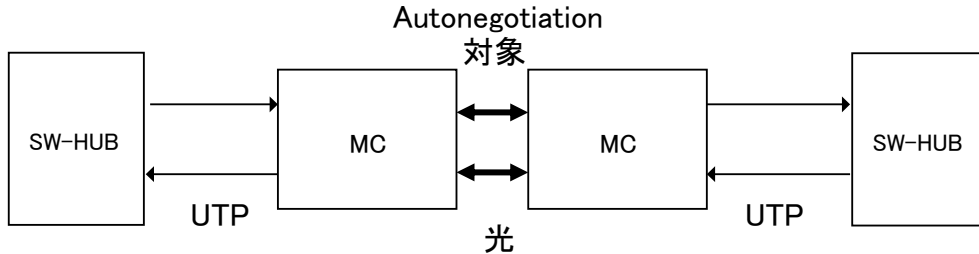
※3: DMI機能付のSFPを使用した場合のみ対応します。

5. Autonegotiation機能

本装置の光部は1000M動作時にはAutonegotiation機能があります。ただし、1000Mおよび100Mの速度の自動認識はしないで、通信モード(全二重/半二重)の自動認識を対向側の機器(光側)に対して行います。

対向側がAutonegotiation設定の際はAutonegotiation設定で、1000M・全二重固定の場合は1000M&LPT無しの設定でお使い下さい。

※100M動作時はAutonegotiation機能は働きません。



6. リンク連動(Link Pass Through)機能

本装置にはリンク連動(以下LPT)機能があります。LPT機能とは、メディアコンバータ(以下MC)で受信のリンク断を検出した場合にMCの送信をOFFにする機能です。この機能により、MCを挟んで対向するSW-HUB間等の伝送路が切断されたときなど、両方のSW-HUBが伝送路の切断を認識できます。例えばSW-HUBのマルチポートランキング機能を伝送路のバックアップとして使う場合、この機能がないと断線時などに正常な伝送が出来ない場合があります。

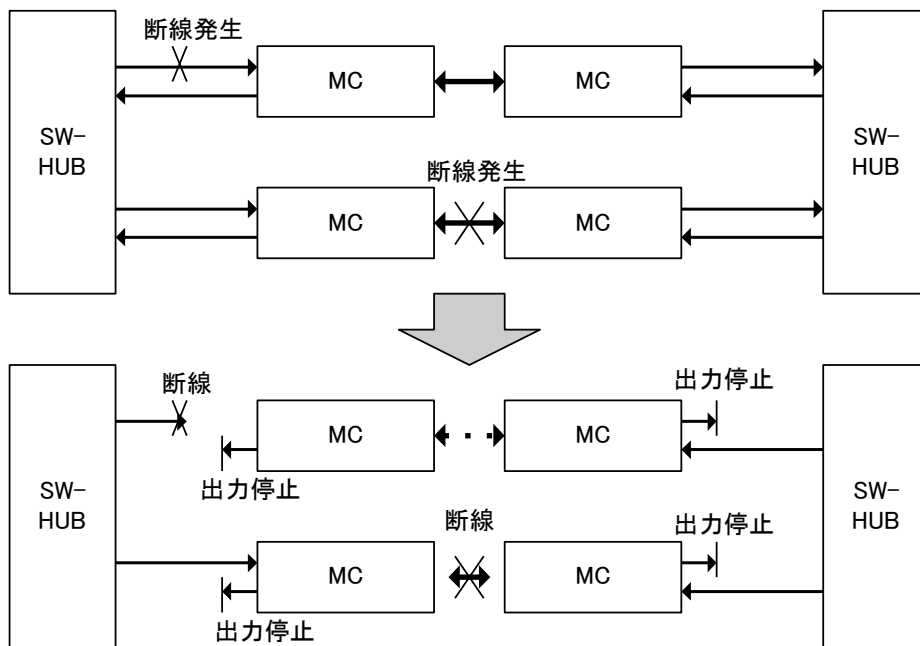
また、光⇄光モードの場合は光I/F間でLPT動作します。ただし、UTP⇄UTP間はLPT動作しません。

1000M動作時は、この機能は光部Autonegotiation信号を用いて実現しているため、Auto設定時にしか有効になりません。また、DN1800EシリーズおよびDN5810Eシリーズとの相互接続も可能です。リンク連動機能は3台接続以上では機能(リンクアップ)しません。

※対向機器の仕様(1000BASE-T側機器で1000BASE-T Half Duplex サポート情報を送信する製品)はリンクアップしない場合がありますので正常に動作する設定でお使い下さい。あらかじめ相互接続試験を行うことをお勧めします。

100M動作時は、DN2800Eシリーズとの相互接続も可能です。リンク連動機能は3台接続以上では機能(リンクアップ)しません。

※DN5800EシリーズおよびDN5700Eシリーズとは光断伝送信号が異なるため相互接続不可となります。UTP側を10Mで使用する場合はDN5520Eシリーズを対向で接続して下さい。



※光⇄UTP⇄光変換の為MCをBack To Back接続した場合、LPTは動作しません。光間でLPTを動作させたい時は光⇄光モードを使用して下さい。

※SW-HUBモード動作時もMCモードと同様にLPTは動作します。

7. 仕様  
(装置仕様)

環 境 条 件	性 能 保 証 温 度	-10°C ~ 55°C
	動 作 保 証 温 度	-20°C ~ 60°C
	動 作 及 び 保 存 湿 度	95%RH以下(但し、結露なきこと)
	保 存 温 度	-20°C ~ 60°C
構 造	外 形 寸 法	W185mm×H37mm×D143mm (突起部除く)
	質 量	1.2kg以下 (SFP モジュール除く)
D C 電 源 定 格	定 格 入 力 電 圧	DC24/48V
	電 圧 範 囲	DC21.6 ~ 57.6V (但しリップル含む)
	消 費 電 力	12W以下(*)
	突 入 電 流	10A以下(*)
A C 電 源 定 格	定 格 入 力 電 圧	AC100-240V
	定 格 入 力 周 波 数	50/60Hz
	電 圧 範 囲	AC85 ~ 264V
	皮相電力(無効電力含む)	24VA以下(*)
	突 入 電 流	10A以下(*)

DN5520E-PWAC は AC 電源定格、DN5520E-PWDC は DC 電源定格と同様です。

注)動作保証温度時: \* 印部に関しては仕様値内に収まらない可能性があります。但し、動作に問題はありません。

## (仕様細目)

型 番		DN5520E-AC / -DC / -AC II / -DC II / -AC/DC
光ポート	準拠規格(※1)	100M:IEEE802.3u 100BASE-FX 1000M:IEEE802.3z 1000BASE-X
	伝送速度	100Mbps / 1000Mbps
	伝送方式	全二重方式
	伝送符号	100M:4B5B符号 1000M:8B10B符号
	ポート数	2
	適合I/F	SFP MSA × 2
メタルポート	準拠規格	10M:IEEE802.3 10BASE-T 100M:IEEE802.3u 100BASE-TX 1000M:IEEE802.3ab 1000BASE-T
	伝送速度	10Mbps / 100Mbps / 1000Mbps
	伝送方式	全二重/半二重(※2)
	伝送符号	10M:マンチエスタ符号 100M:MLT-3符号 1000M:PAM-5符号
	適合ケーブル	UTP Cat5E以上(1000M時)/Cat5以上(10M / 100M時)
	適合コネクタ	RJ-45コネクタ
	ケーブル長	最大100m
	コネクタピン配列	Auto MDI-X(自動配列切替)
	ポート数	2
シリアルポート	信号電圧レベル	RS232C(1ポート、コンソール用)(詳細は6項参照)
スイッチ機能 (SW-HUBモード時)	スイッチレイヤ	レイヤ2
	スイッチング方式	ストア・アンド・フォワード(最大2Gbps×4)
	スイッチング容量	8.0Gbps
	転送レート	最大11,904,000pps
	バッファ容量	64kByte
	アドレスエイジング時間	300秒、ラーニングディセーブル設定可
LED表示	PW1~2	電源供給時に点灯(緑)
	STATUS	リセット中又はFlashROM書き込み時に点灯(緑) /SW-HUBモード動作時に点滅(緑)
	O1~O2LK(SPD)	LEDMODE1時) OPT1~2ポート リンク確立時に点灯(緑)/SD検出時に低速点滅(緑)(※4) /データ送受信時に点滅(緑) LEDMODE2時) OPT1~2ポート 1000M動作時に点灯(緑)/100M動作時に点滅(緑)
	T1~T2LK(SPD)	LEDMODE1時) UTP1~2ポート リンク確立時に点灯(緑)/SD検出時に低速点滅(緑)(※4) /データ送受信時に点滅(緑) LEDMODE2時) UTP1~2ポート 1000M動作時に点灯(緑)/100M動作時に点滅(緑)/10M動作時に消灯
	T1-FDX	UTP1ポート 全二重でリンク確立時に点灯(緑)/半二重でリンク確立時に消灯
	T2-FDX(LEDMODE)	点灯もしくは消灯時) LEDMODE1時 UTP2ポート FDX表示 全二重でリンク確立時に点灯(緑)/半二重でリンク確立時に消灯 O1~2LK(SPD)およびT1~2LK(SPD)はLEDMODE1で動作 点滅時) LEDMODE2時 O1~2LK(SPD)およびT1~2LK(SPD)はLEDMODE2状態表示
設定方法(※5)	O P T (※6)	SW1(OPT1ポート)押上時:Autonegotiation/押下時:1000M・全二重固定 SW2(OPT2ポート)押上時:Autonegotiation/押下時:1000M・全二重固定 (※3)

設定方法(※5)	U T P (※6)	SW1&2: 速度設定(※7) SW3 押上時:メタル側全二重/押下時:半二重(※8)
LED MODE 設定方法		押す毎にLEDMODE1とLEDMODE2を切替
最大パケット長(※9)		1632Byte
接点出力		最大電圧:DC50V,AC50V、最大電流:2A、最大電力:30W(DC),62.5VA(AC):無電圧接点出力(1組)
付属品 (※10)		取付金具(2個)及び取付金具固定用M3ねじ(4本), AC100V専用電源コード及び2P変換プラグ(AC版に取付け状態にて出荷), ダストカバー(SFP用), ブランクパネル
電源端子台仕様(※11)(※12)		結線ビスM4(L, N, FG: 3端子)及び電源コード(3P)結線済み:(AC版) 結線ビスM4(+, -, FG: 3端子):(DC版)
消費電力		12W / 24VA以下(※)
ケース材質		アルミ(黒色アルマイト処理)
イミュニティ特性		CISPR24準拠(※13)
放射ノイズ規格		VCCI-ClassA
環境特性		RoHS2対応(※14)

※1: DMI機能付を使用するとSFPの状態監視が可能です。

使用するSFPによっては、準拠する規格がシグナリングのみとなる場合があります。

※2: 動作速度が 10Mbps もしくは 100Mbps の時のみ全二重方式および半二重方式をサポートします。

1000Mbps で動作しているときは全二重方式となります。

1000BASE-T Half Duplex Advertise Mode(1000BASE-T Half Duplex サポート)設定の製品とはリンク連動設定時にリンクアップしません。

Auto-Duplex 設定時に Half Duplex になる可能性がありますので極力 Full Duplex 固定設定で使用して下さい。

※3: LPT 機能を有効にする場合は、光側 1000M 動作時は設定を光側 Autonegotiation 動作にする必要があります。

光側が 1000M 固定設定では LPT は強制的に無効になります。

当社 100M 品 SFP を使用した場合は実装時に速度自動認識して設定に関わらず 100M・全二重固定になります。強制的に 100M・全二重固定設定にしたい場合はコンソールにて設定して下さい。

※4: SignalDetect 状態は LinkUp はしませんが対向側機器からの信号を検出している状態です。(結線に問題はありません)。光部は常時 SD 検出可能ですが、メタル部は LPT 有効時または Autonegotiation、1000M 固定時のみ SD 検出可能となります。

※5: 設定方法は前面 DIP スイッチもしくはコンソールの両方で可能です。ただし、最後に設定した方が反映されます。

Auto 設定又は固定設定の切替がメタル部および光部共にできます。

光部は対向側機器によってはリンクアップしない場合がありますので、正常に動作する設定でお使い下さい。

光部は対向側が Autonegotiation 設定の時は必ず Autonegotiation 設定にしてお使い下さい。

逆に対向側が 1000BASE-SX Full Duplex 固定設定時には 1000M 固定設定にして下さい。

(両方の光部がリンクアップしない場合は上記設定が正常でない可能性があります)

出荷時の設定は光側 Auto・メタル側 Auto 設定です。

※6: OPT 側 SW1 および SW2 がそれぞれ OPT1 および OPT2 ポートに割り当てられています。

UTP 側 TP1 および TP2 が一括対応になっています。UTP 側を各ポート個別に設定したい場合はコンソールにて設定して下さい。

※7: SW1 押上&SW2 押上時:UTP 側 Autonegotiation / SW1 押下&SW2 押下時:UTP 側 1000M 固定

SW1 押下&SW2 押上時:UTP 側 100M 固定 / SW1 押上&SW2 押下時:UTP 側 10M 固定

※8: メタル側 Autonegotiation 時には設定は無効になります。メタル側 1000M 固定時には無効になります。

※9:ブリッジタイプのメディアコンバータですので最大パケット長の制約があります。

※10: ブランクパネルは DN5520E-AC II /-DC II /-AC/DC のみ付属となります。DN5520E-AC /-DC は組込まれています。

AC100V 専用電源コード及び2P 変換プラグは DN5520E-AC /-AC II /-AC/DC のみ付属となります。

※11: AC 版も DC 版も同型式端子台にての結線になります。但し、AC 版は電源ケーブル結線状態となります。ケーブル長は約 1.5m です。端子の配置は外観寸法図を参照下さい。

※12: AC 版に結線している電源ケーブルは AC100V 専用となります。AC200V で使用する場合は、必ず AC200V 対応のケーブルを準備して使用して下さい。故障・災害の原因となります。

※13: CISPR24は情報技術装置のイミュニティ特性に関する限度値と測定方法を規定しています。

静電気・放射性無線周波数電磁界・電氣的ファストランジェントバースト・サージ・無線周波数コモンモード・電圧ディップ瞬停・商用周波数磁界に対しての耐力を規定しています。

※14:表1に示す化学物質については下記の通り管理致します。

表1 RoHS2 規制物質及び閾値の概要

化学物質群名	用途または対象	閾値(質量比)
カドミウム及びその化合物	包装材以外(*1)	100ppm
鉛及びその化合物(*2)	下記以外(*1)	1000ppm
	鋼材	3500ppm
	アルミニウム合金	4000ppm
	銅合金	40000ppm
水銀及びその化合物	包装材以外(*1)	1000ppm
六価クロム化合物	包装材以外(*1)	1000ppm
ポリ臭素化ビフェニル類(PBB)	全て	1000ppm
ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE)	全て	1000ppm
フタル酸ジニエチルヘキシル類(DEHP)	全て	1000ppm
フタル酸ブチルベンジル類(BBP)	全て	1000ppm
フタル酸ジブチル類(DBP)	全て	1000ppm
フタル酸ジイソブチル類(DIBP)	全て	1000ppm

\*1 包装材は、カドミウム・鉛・水銀・六価クロムの4重金属を合わせて100ppm以下です。

\*2 電子部品中の内部接続用高融点半田、電子部品中のガラス、電子セラミックス部品などに含まれる鉛は対象外です。

注)動作保証温度時:\*印部のSFP仕様に関しては仕様値内に収まらない可能性があります。

\*:最大で±1.5dB変動する可能性があります。但し、光許容損失は仕様値内です。



## 8. シリアルポート

### <ポート設定・ピン配置>

コンソール用のポート設定、ピン配置及び外部制御用のシリアル→Ethernet 変換方法について示します。

表. シリアルポート設定

	コンソール用
信号電圧レベル	RS-232C
外部接続信号種類	TXD・RXD
通信速度	9600 bps
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし
ポート番号	—
変換方式	—

表. シリアルポートピン配置

ピン番号	コンソール用		備考
	信号名	方向	
1	N.C.	—	
2	7ピンと結線		RS-232C レベル
3	TxD	出力	RS-232C レベル
4	GND	—	
5	NC	—	
6	RxD	入力	RS-232C レベル
7	2ピンと結線		RS-232C レベル(外部制御用ポートのみ)
8	N.C.	—	RS-232C レベル(外部制御用ポートのみ)
9	—	—	
コネクタ	RJ-45		

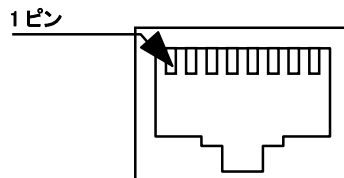


図 コンソールポートピン配置

## 9. 接点出力インターフェイス

本装置の接点出力インターフェイスは以下の通りです。

適用ケーブルは AWG28～AWG22(単線φ32mm～φ65mm、撚線 0.08mm<sup>2</sup>～0.32mm<sup>2</sup>)となります。

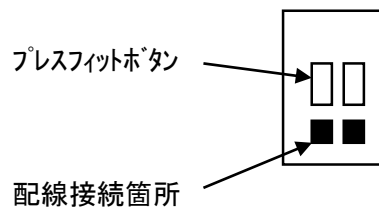


図 接点出力ピン配置

## 10. 表示及び包装

### (1) 前面パネルシール及び環境シール

本体には前面パネルシールと環境対応を表示したシールを貼付けます。

表示位置は外観寸法図を参照下さい。

### (2) 型番シール及びロットシール

型番シールには型番を表示します。

ロットシールには、警告内容、VCCI表示、ロットNo、製造社名、設定内容を表示します。

表示位置は外観図を参照下さい。

#### 【ロットNo. 表示内容の説明】

Lot: ○○△-□□□

製造番号

製造月(但し、10月:X,11月:Y,12月:Z)

製造年(西暦年下2桁表示)

Rev: ○

版数(アルファベット表示)

S/N: ○

シリアル番号(ロット No.毎に採番)

### (3) 包装

製品本体、付属品を個装段ボール(内箱)に包装し、個装段ボールは運搬中損傷しないよう適切な段ボールに包装します。

### (4) 包装への表示

内箱には、型番、製造社名及び製品のロット番号を表示した内箱シールを貼付けます。

## 11. 保証

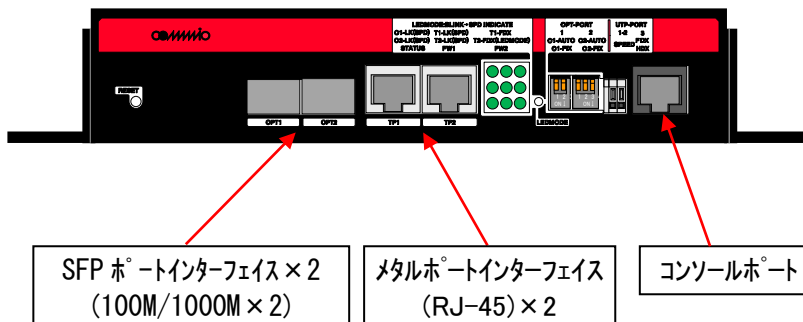
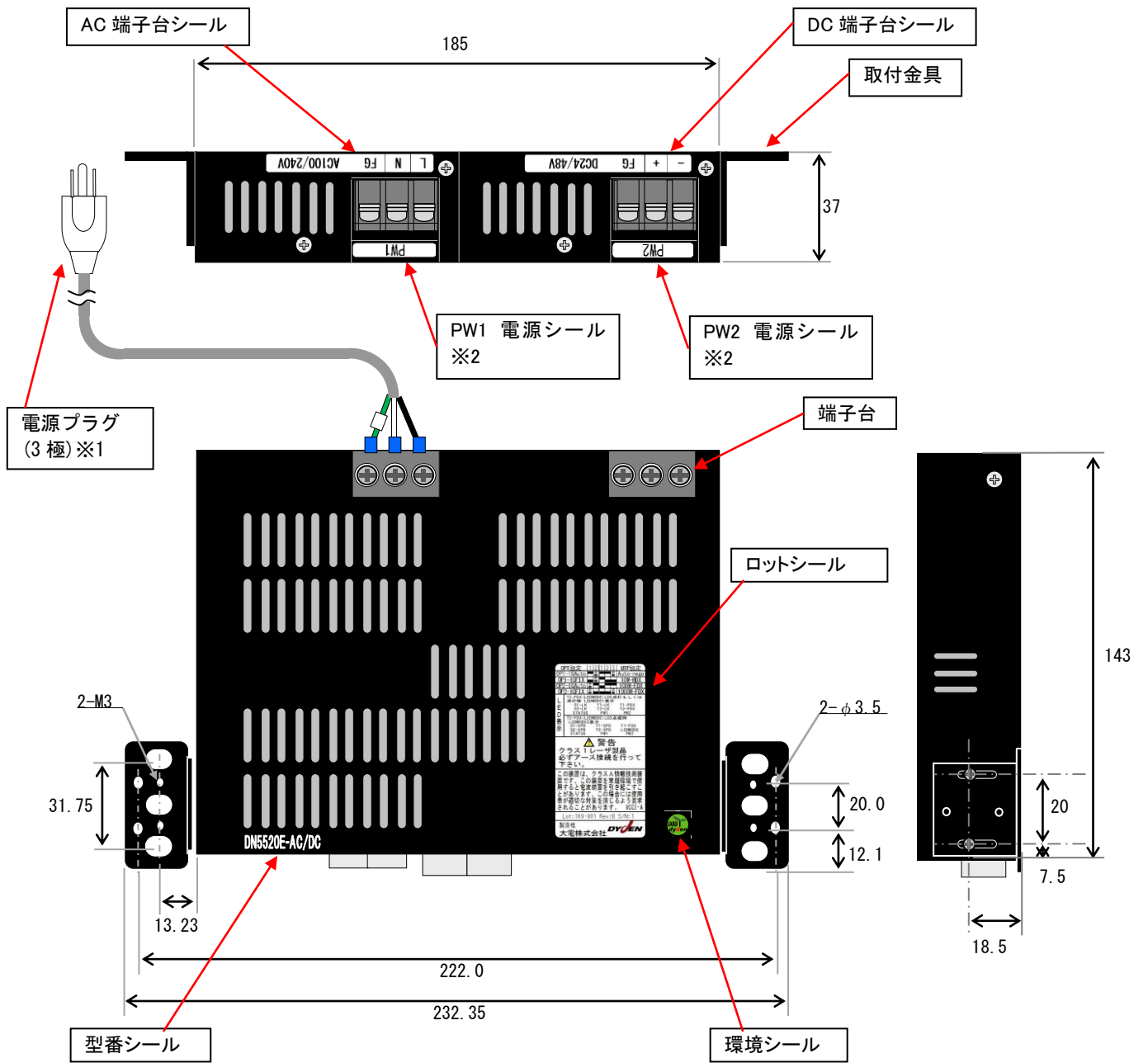
### (保証期間)

納入した製品が納入後満5年以内に設計製作上の不備により破損又は故障が発生した場合は、無償で修理もしくは交換を行うものとします。

## 12. 外観及び寸法

### 【外観図】

[単位: mm]



※1: AC 版のみ

※2: DNS520E-AC/-DC は PW1 のみ実装、PW2 はblankパネル取付け。

[電源端子台端子極性]

端子台型番:OTB-570

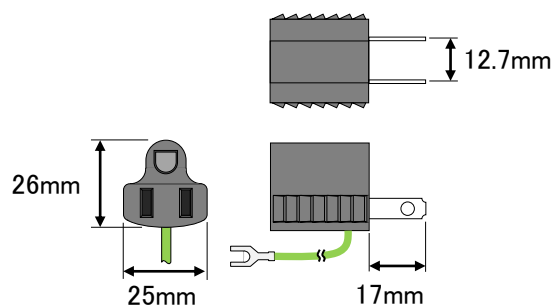
(背面側)



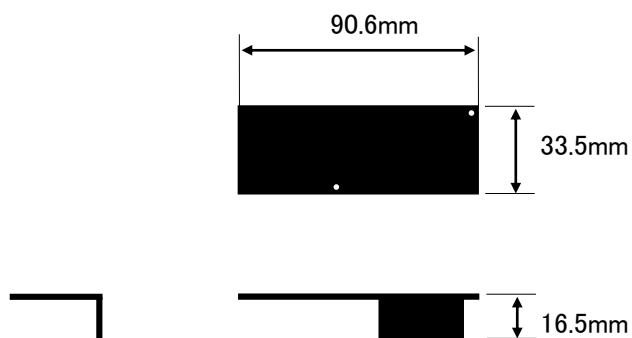
端子番号	DC	AC
1	FG	FG
2	+	N
3	-	L

(前面側)

[変換プラグ]



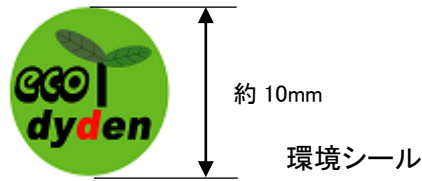
[blankパネル]



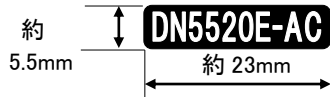
以上

参考)シール表示

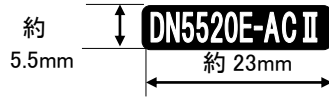
(1)環境シール  
表示例)



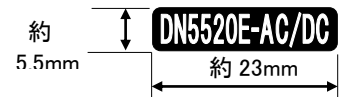
(2)型番シール、ロットシール、端子台シール及び電源シール  
表示例)



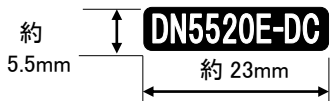
型番シール(AC)



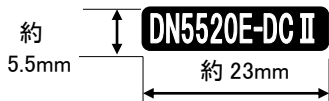
型番シール(AC II)



型番シール(AC/DC)



型番シール(DC)



型番シール(DC II)

OPT設定	1	2	1	2	3	UTP設定
OP1-1GAuto	■	■	■	■	■	Auto-nego
OP1-1GFIX	■	■	■	■	■	10M-FDX
OP2-1GAuto	■	■	■	■	■	100M-FDX
OP2-1GFIX	■	■	■	■	■	1000M-FDX
LED表示	T2-FDX (LEDMODE) LED点灯もしくは消灯時: LEDMODE1表示					
	O1-LK	T1-LK	T1-FDX			
	O2-LK	T2-LK	T2-FDX			
	STATUS	PW1	PW2			
	T2-FDX (LEDMODE) LED点滅時: LEDMODE2表示					
	O1-SPD	T1-SPD	T1-FDX			
O2-SPD	T2-SPD	LEDMODE				
STATUS	PW1	PW2				
<b>警告</b> クラス1レーザ製品 必ずアース接続を行って下さい。						
この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講じるよう要求されることがあります。VCCI-A						
Lot:169-001 Rev:B S/N: 1						
製造社 大電株式会社 <b>DYDEN</b>						

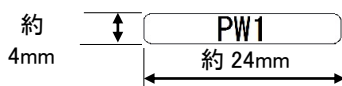
ロットシール



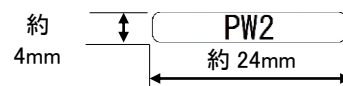
端子台シール(AC用)



端子台シール(DC用)

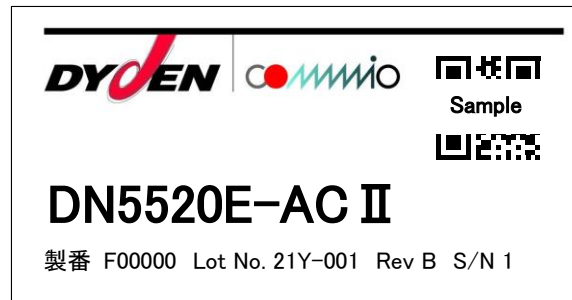


電源シール(PW1用)



電源シール(PW2用)

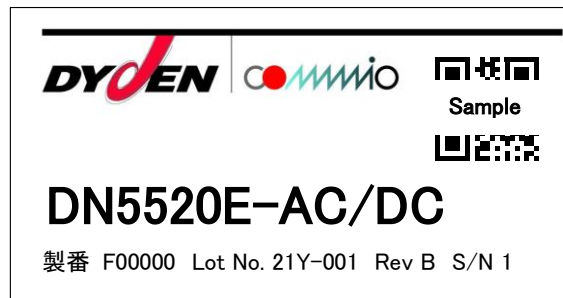
(3)内箱シール  
表示例)



内箱シール(DN5520E-AC/-AC II)



内箱シール(DN5520E-DC/-DC II)



内箱シール(DN5520E-AC/DC)

## 改版履歴

2021年11月2日

版数	日付	改版内容
NWSP11-5520E-01	2011年11月	・初版
NWSP11-5520E-01A	2011年12月	・DN5520E-AC/DCの入力電圧値修正(DC12/24V→DC24/48V)
NWSP12-5520E-01B	2012年2月	・接点出力の最大電圧/最大電流/最大電力値を記載
NWSP12-5520E-01C	2012年12月	・設定方法および注釈※3～※6 説明修正 ・ロットシール内容変更
NWSP16-5520E-01D	2016年10月	・Rev.B 対応(AC200V 対応、SD 機能追加) ・端子台シール変更 ・ミラー機能追加
NWSP16-5520E-01E	2017年10月	・2portselect モードの記載を追加
NWSP21-5520E-01F	2021年11月	・仕様細目の付加機能を4. 機能概要に集約 ・4. 機能概要見直し ・付属品見直し(ねじ追加、ダストカバー追加) ・RoHS2 対応